

大会開催決定からの歩み

Olympic and Paralympic Games

TOKYO
2020

大会開催決定からの歩み

福島市の出来事

| 西暦 和暦 | 日付 | 出来事 |
|---------------|-------|--|
| 2013 平成25年 | 9月7日 | 国際オリンピック委員会（以下「IOC」）総会で2020年東京大会の開催が決定 写真①② |
| 2014 平成26年 | 6月2日 | 福島市に庁内組織「2020年東京オリンピック・パラリンピック関連事業福島市推進本部」を設置 |
| 2015 平成27年 | 2月27日 | 福島県に対し、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に関する要望書を提出 写真③ 1. 新たに追加の可能性がある競技（野球・ソフトボール）誘致への支援について 2. 現有する公式競技施設を活用した競技や事前合宿の誘致への支援について |
| 2016 平成28年 | 8月3日 | IOC 総会で野球・ソフトボールを含む追加種目（5競技18種目）の採択が決定 |
| | 12月1日 | 福島市の庁内組織を「2020年東京オリンピック・パラリンピック関連事業及び野球・ソフトボール大会誘致福島市推進本部」に変更 |
| 2017 平成29年 | 12月9日 | スイス連邦を交流相手国とするホストタウン登録が決定 |
| | 3月17日 | IOC 理事会で野球・ソフトボール競技の一部試合について福島県（会場：県営あづま球場）での開催が決定 写真④ |
| | 4月1日 | 福島市市長公室内に「東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室」を設置 |
| | 5月8日 | ・福島市の庁内組織を「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進本部」に変更 ・福島市アクション&レガシープラン（基本計画）を策定 |



①

写真：代表撮影 / ロイター / アフロ



②

写真：ロイター / アフロ



③

写真：毎日新聞社 / アフロ



④

| 西暦 和暦 | 日付 | 出来事 |
|---------------|--------|--|
| | 5月20日 | 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進協議会」を設立 写真⑤ |
| 2018 平成30年 | 3月29日 | 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市アクション&レガシープラン2018」を策定 |
| | 4月1日 | 「東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室」が組織機構改正に伴い政策調整部内室となる |
| | 4月19日 | 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進協議会に専門部会を設置 1. 野球・ソフトボール競技開催部会、2. 事前合宿誘致・受け入れ部会、 3. 文化・ホストタウン事業部会、4. 大会機運醸成部会 |
| | 7月12日 | 東京2020オリンピック聖火リレーの出発地が福島県に決定 |
| | 7月18日 | 東京2020オリンピックのセッションスケジュールが公表され、本市開催のソフトボール競技で開幕することが決定 ・本市においては、野球競技が令和2年7月29日に1試合。ソフトボール競技が7月22日に1試合。 |
| | 9月12日 | ソフトボール競技について当初予定していた本市での試合数が1試合から6試合に変更 |
| | 11月24日 | IOC バッハ会長、安倍首相が県営あづま球場を視察 写真⑥ |
| | 12月5日 | 野球・ソフトボール競技スケジュール発表 ・本市において、野球競技が令和2年7月29日に1試合。ソフトボール競技が7月22日・23日に各3試合で計6試合 |
| 2019 平成31年 | 1月18日 | 「2020ふくしま市民応援団」を創設 |
| | 3月12日 | ・東京2020オリンピック聖火リレーのグランドスタートが「ナショナルトレーニングセンターJヴィレッジ」(楡葉町・広野町)に決定 ・「復興の火」が令和2年3月24日(火)に福島駅東口駅前広場に展示されることが決定 |
| | 3月28日 | 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市アクション&レガシープラン2019」を策定 |
| | 4月1日 | 福島市消防本部内に「東京オリンピック・パラリンピック競技大会消防対策室」を設置 |
| 令和元年 | 5月9日 | 東京2020オリンピック観戦チケット販売開始 |
| | 6月1日 | 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下「組織委員会」)は東京2020オリンピック聖火リレールート概要を発表 |



⑤



⑥

| 西暦 和暦 | 日付 | 出来事 |
|--------------|--------|--|
| | 6月28日 | ベトナム社会主義共和国を交流相手国とするホストタウン登録が決定 写真⑦ |
| | 12月17日 | 福島県は東京2020オリンピック聖火リレー詳細ルートを発表 ・福島市の聖火ルートは、信夫ヶ丘競技場から福島県庁西庁舎前県民広場までの約5km |
| | 12月17日 | スイス連邦を交流相手国とする共生社会ホストタウンへの登録が決定 |
| | 12月25日 | 福島県は東京2020オリンピック聖火リレーふくしま実行委員が選定する公募枠の聖火ランナー58名について公表 |
| 2020 令和2年 | 3月6日 | 福島県は東京2020オリンピック聖火リレーふくしま実行委員会選定の聖火ランナー（PRランナーを含む）66名について公表 スイス連邦を交流相手国とする先導的共生社会ホストタウンに認定 |
| | 3月24日 | JR福島駅東口駅前広場で「復興の火」展示 写真⑧ |
| | 3月24日 | IOCと組織委員会は、新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大により、東京2020大会の延期を発表 写真⑨ これに伴い、3月26日にグランドスタートを予定していた東京2020オリンピック聖火リレーも延期 |
| | 3月30日 | 東京2020大会の新たな開催日程が決定 写真⑩ ・オリンピック：令和3年7月23日～8月8日 ・パラリンピック：令和3年8月24日～9月5日 |
| | 4月7日 | 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（1回目・5月25日まで） |



⑦



⑧



⑨

IOC/クリストフ・モラタル



⑩

Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

| 西暦 和暦 | 日付 | 出来事 |
|--------------|--|--|
| 2020 令和2年 | 6月10日 | 組織委員会が大会延期に伴う大会の位置付け、原則、ロードマップを公表 ・世界における経済、社会、医療の新たな状況に即し、延期に伴う費用と負担を最小化し、都民・国民から理解を得るべく、競技と選手に重点を置きつつ、サービス水準の見直しを含んだ効率化・合理化を進め、簡素（シンプル）な大会とする |
| | 7月17日 | 組織委員会は東京2020オリンピック新競技スケジュール（種目実施日程）を発表 本市開催は、野球競技：令和3年7月28日、ソフトボール競技：7月21日・22日 |
| 2021 令和3年 | 1月8日 | 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（2回目・3月21日まで） |
| | 2月3日 | 組織委員会は東京2020大会に参加するステークホルダー向けプレイブック（ルールブック）の初版を公表 |
| | 2月12日 | 組織委員会の会長である森喜朗氏が辞任 |
| | 2月18日 | 組織委員会の会長に橋本聖子氏が就任 写真⑪ |
| | 3月20日 | 組織委員会は、世界の新型コロナウイルス感染状況により、東京2020大会における海外観客の受け入れを断念 |
| | 3月25日 | 東京2020オリンピック聖火リレーが「ナショナルトレーニングセンターJヴィレッジ」（榎葉町・広野町）においてグランドスタート（福島県1日目）写真⑫ 通過市町村：榎葉町・広野町・川内村・いわき市・富岡町・葛尾村・双葉町 大熊町・浪江町・南相馬市 |
| 3月26日 | 東京2020オリンピック聖火リレーが本市を通過（2日目第5区間）写真⑬⑭ 信夫ヶ丘競技場から県庁西庁舎前県民広場までの5.14km。29区間。 | |



⑪

Tokyo 2020 / Uta MUKUO



⑫

Photo by Tokyo2020



⑬



⑭

| 西暦 和暦 | 日付 | 出来事 |
|--------------|---|---|
| 2021 令和3年 | 3月26日 | 東京2020オリンピック聖火リレー（福島県2日目） 通過市町村：相馬市・飯舘村・新地町・川俣町・福島市・猪苗代町・三島町 喜多方市・会津若松市 |
| | 3月27日 | 東京2020オリンピック聖火リレー（福島県3日目） 通過市町村：南会津町・下郷町・白河市・本宮市・須賀川市・田村市・郡山市 |
| | 4月25日 | 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言（3回目）およびまん延防止等重点措置 ・期間中に対象地域の見直しが複数回行われ、期間の延長を繰り返し、最終的に9月30日に解除 |
| | 5月15日 | 福島県新型コロナウイルス感染症非常事態宣言（5月31日まで） |
| | 6月18日 | 福島県が、開成山野外音楽堂（郡山市）で開催を予定していた「東京2020ライブサイト」の中止を発表 |
| | 6月21日 | 五者協議（IOC・IPC・組織委員会・東京都・国）による共同ステートメント 写真⑮ ・全ての会場において観客数の上限を「収容定員50%以内で1万人」とする ・安全・安心な状況を確認するため、観客を対象とするガイドラインを作成する ・観客以外の人流対策として、ライブサイトおよびパブリックビューイングについては中止または規模縮小の方向で検討を行う |
| | 6月23日 | 組織委員会は、チケットホルダー向け新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインを公表 ・基本的な感染症対策のほか、人流抑制の観点から、会場への「直行・直帰」などの協力を要請 |
| | 6月25日 | 競技開催期間中の本市オリンピック関連イベントの見直しを発表 写真⑯ ・予定していたコミュニティライブサイト・パブリックビューイング・おもてなしイベントなどの開催を断念 |
| | 6月28日 | 福島県が、県営あづま総合運動公園で開催を予定していた東京2020オリンピック競技大会当日イベント「meet FUKUSHIMA」の中止を発表 |
| 6月29日 | 東京都が、鶴ヶ城公園（会津若松市）とアクアマリンパーク（いわき市）で予定していた東京都主催「被災地 東京2020ライブサイト」の中止を発表 | |



⑮

Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI



⑯

| 西暦 和暦 | 日付 | 出来事 |
|--------------|-------|--|
| 2021 令和3年 | 7月8日 | 組織委員会は、五者協議および関係自治体等連絡協議会を経て、1都3県（東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県）を無観客開催とすると発表 写真⑰ ※この時点では、北海道、宮城県、福島県、茨城県（学校連携観戦を対象）、静岡県は有観客 |
| | 7月9日 | 北海道が、無観客開催を発表 |
| | 7月10日 | 福島県が、無観客開催を発表 写真⑱ ・福島県知事臨時記者会見において、新型コロナウイルスの県内での感染状況が悪化していることなどから、県営あづま球場で開催される全セッションについて無観客で行うよう組織委員会に要請し了承を得たと発表 |
| | 7月12日 | 東京都に4回目となる新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令 |
| | 7月21日 | 開会式に先立ち、県営あづま球場で東京2020オリンピックが開幕 ソフトボール競技3試合 第一試合 日本対オーストラリア（8-1） 第二試合 アメリカ対イタリア（2-0） 第三試合 カナダ対メキシコ（4-0） |
| | 7月22日 | 県営あづま球場でソフトボール競技3試合 第一試合 カナダ対アメリカ（0-1） 第二試合 日本対メキシコ（3-2） 第三試合 オーストラリア対イタリア（1-0） |



⑰

Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI



⑱

Tokyo 2020 / Ken Ishii

| 西曆 和曆 | 日付 | 出来事 |
|----------|-------|---|
| | 7月23日 | 東京2020オリンピック開会式（会場：オリンピックスタジアム）写真⑱ |
| | 7月27日 | 横浜スタジアムでソフトボール競技決勝 日本対アメリカ（2-0）写真⑳ ・日本がアメリカに勝利し、13年前の北京オリンピック以来となる金メダルを獲得 |
| | 7月28日 | 県営あづま球場で野球競技1試合 日本対ドミニカ共和国（4-3） |
| | 8月7日 | 横浜スタジアムで野球競技決勝 日本対アメリカ（2-0）写真㉑ ・日本がアメリカに勝利し、大会正式競技としては初めての金メダルを獲得 |
| | 8月8日 | 東京2020オリンピックが閉幕 写真㉒ ・閉会式の行進曲は、1964年東京大会開会式の入行曲である古関裕而作曲の「オリンピックマーチ」 ・日本のメダル獲得数 金27個・銀14個・銅17個。史上最多となる58個のメダルを獲得 福島県新型コロナウイルス感染症非常事態宣言（9月20日まで） 福島県まん延防止等重点措置（対象地域：いわき市・9月30日まで） |



⑱

Tokyo 2020 / Ken Ishii



⑳

写真：UPI / アフロ



㉑

Tokyo 2020 / Ken Ishii



㉒

Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI

| 西暦 和暦 | 日付 | 出来事 |
|--------------|-------|---|
| 2021 令和3年 | 8月13日 | 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル・福島市種火起こしを実施（会場：街なか広場）写真 ^㉓ 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル「中通りの火」採火式（会場：四季の里） |
| | 8月15日 | 東京2020パラリンピック聖火フェスティバル「福島県の火」集火・出立式（会場：開成山陸上競技場）写真 ^㉔ ・3方部の採火式で集めた聖火（浜通りの火・中通りの火・会津の火）をひとつの聖火（福島県の火）として、開催都市東京都へ送り出し |
| | 8月16日 | 組織委員会は、パラリンピック観客数等の方針について発表 ・感染状況を踏まえ、全ての競技について無観客とする ・学校連携観戦は、自治体や学校設置者が希望する場合、安全対策を講じた上で実施 |
| | 8月23日 | 福島県まん延防止等重点措置（対象地域：郡山市・9月23日まで） |
| | 8月24日 | 東京2020パラリンピック開会式（オリンピックスタジアム）写真 ^㉕ |
| | 8月26日 | 福島県まん延防止等重点措置（対象地域：福島市・9月23日まで） |
| | 9月5日 | 東京2020パラリンピックが閉幕 写真 ^㉖ ・日本のメダル獲得数 金13個・銀15個・銅23個 |



㉓



㉔

福島県提供



㉕

Tokyo 2020 / Shugo TAKEMI



㉖

Tokyo 2020/Motonaga Souta